

The Legend of Ingrid Bergman

彼女の母国スウェーデンで製作され、ハリウッド進出の
きっかけとなった、今なおみずみずしい傑作6作品を
東京国際映画祭で初めて上映するファン待望のフィルム・フェスティバル。



第3回東京国際映画祭協賛企画

伝説のバーグマン

日時: 9月29日~10月1日 場所: PARCO劇場 (渋谷パルコパート1・9F)

主催: (財)東京国際映像文化振興会・東京国際映画祭組織委員会 企画制作: (株)パルコ/シネマトリックス SVENSK FILMINDUSTRI

- ムンクブローの伯爵 THE COUNT OF THE OLD TOWN ('35)
- スウェーデンイェルム家 SWEDENHIELMS ('36)
- 間奏曲 INTERMEZZO ('36)
- ドル DOLLAR ('38)
- 女の顔 A WOMAN'S FACE ('38)
- 六月の夜 JUNE NIGHT ('40)



1989
TOKYO
INTERNATIONAL
FILM
FESTIVAL
September 29 - October 8, 1989



後援: 株ダーバン

●お問い合わせ: PARCO劇場 477-5858



INGRID BERGMAN

「カサブランカ」のヒロイン、イルザからさかのぼること数年、スウェーデンに類いまれな美貌をそなえた女優がいた。彼女の名はイングリッド・バーグマン。彼女がハリウッドに渡る以前の、若くみずみずしい姿が刻みこまれた日本未公開6作品をメインに、ロベルト・ロッセリーニとの愛を結実させたイタリア時代の3作品を加えて連続上映。スクリーンに永遠に生き続ける伝説の美女バーグマンのすべてが、今明らかになる。

ムクブローの伯爵

THE COUNT OF THE OLD TOWN ('35)

監督:エトウィン・アドルフソン/シールド・ヴァーレン

バーグマンの記念すべきデビュー作。ときに彼女は19才。あどけなさの残る丸みを帯びた頬が何ともいえず愛くるしい。

舞台は、ストックホルムの旧市街地ムクブロー。そこに集く詐欺師と酒の密輸業者の一味、そして女友達たちのユーモラスでスリリングな日常を描く。バーグマンは、詐欺師たちの隠れ家となっている独身者用ホテルの女主人の娘。彼女の周りではたえず大金が動いている。あるとき、ジゴロでもある詐欺師の一人が、女から大金をだまし取る。が、結局男は捕まり、お金も持ち主に返される。ラストは、3人の詐欺師とそれぞれガールフレンドがめでたく結婚式を挙げてハッピーエンドを迎える。

ムクブローの伯爵



スウェーデンイェルム家



スウェーデンイェルム家

SWEDENHIELMS ('35)

監督:グスタフ・モランデル

スウェーデンイェルム家は、上流階級だが実は一文無し。将来的な希望といえば、科学者の父親ロルフがノーベル賞を授賞し、莫大な賞金を得ることだけ。実は3人の子供、ロルフJr、ユーリア、ポーはそれぞれ金貸しから借金していたのだった。父親の授賞が難しいとなったとき、子供たちは慌てた。特に、ポーは金持ちのガールフレンド(=バーグマン)との結婚を決めていたが、それを諦めようとする。こんな状態では体裁が悪いからだ。実際、この家の人々は体面を気にしすぎてきた。ついには、家政婦までがここ数年間に体面を保つため借金をしていたことを暴露し、一家は絶望的な状態となるが…

スウェーデン映画として初めて国際的に高い評価を獲得したといわれる作品。

間奏曲

INTERMEZZO ('36)

監督:グスタフ・モランデル

バーグマンがハリウッドに招かれるきっかけとなった作品。39年にリメイクされ、アメリカ映画デビューを飾った。

彼女は前途有望なピアニスト、アニタを演じる。アニタは、有名なヴァイオリニスト、ホルゲル・ブランの娘にピアノを教えていた。そのうち、ホルゲルの方がアニタに熱を上げてしまう。ある日、ホルゲルは家族の目を盗んで、アニタに伴奏者として一緒にコンサートツアーに行かないかと誘う。2人はヨーロッパの主要な都市をツアーで回り、ロマンチックなときを過ごす。が…楽しい時間は長くは続かない。妻子ある男との恋から、身をひく慣ましい女性をバーグマンが好演し、一躍注目を集めた話題作。

間奏曲



ドル



ドル

DOLLAR ('38)

監督:グスタフ・モランデル

舞台はあるスキー場。そこに3組の夫婦と億万長者のアメリカ女性ミス・ジョンストンがやってきた。ジョンストンは、3組の夫婦の嘘と虚栄を見抜き、彼らの間にもめごとを起こそうと企てる。そのうちの1組が、クルト・バルサルと女優であるジュリア(=バーグマン)のカップルだった。「バルサル氏は奥さんより女友達の方を愛している」というジョンストンの言葉が一波乱起こす。その一方でジョンストンは、婚約を結んでいた土地の医者に、金持ちの妻の言いなりになるのはいやだと婚約を破棄されてしまう。

いくつものカップルが巻き起こすトラブルを描いたコメディ。バーグマンのそれまでにないコミカルな演技が賞賛された。

女の顔

A WOMAN'S FACE ('38)

監督:グスタフ・モランデル

顔に子供のときのひどい火傷の跡が残っていたため、アンナ(=バーグマン)は、暗くゆがんだ少女時代を過ごした。が、やがて外科医ヴェーゲルトの手術により、美しい女性に生まれ変わる。その頃、アンナはトルシュテンという男の勧めで、彼の甥にあたる少年の家庭教師になる。その当初の目的は、少年を殺し、少年が継ぐべき財産を横取りしようとするトルシュテンの企てに協力することだった。が、美しくなったアンナはしだいに性格もおだやかになり、ハラルドという婚約者もできる。しかし、トルシュテンの計画をくい止めようとするアンナとハラルドの努力もむなしく、悲劇は起こってしまった…(本作品は41年に、ジョーン・クロフォード主演でジョージ・キューカー監督により再映画化された。)

女の顔



六月の夜



六月の夜

JUNE NIGHT ('40)

監督:ベル・リンドベリ

ある襲撃事件がきっかけで、カーリン(=バーグマン)は名前を変え、街を出なければならなくなった。彼女は3人の女友達とストックホルムへ出て薬局の仕事を見つけ、ひっそりと暮らしていた。しかし、街での生活もじき堪えがたいほど複雑なものになる。ある日、彼女が襲って怪我を負わせてしまった男が現われ、彼女に街に戻ってほしいという。だが、カーリンは女友達オーサの婚約者で医者をしているステファンとひそかに愛し合っていた…これまで辛い生活から逃れるため、カーリンはステファンと新しい生活を探しに旅立つことを決意する。

バーグマンはこの作品で、激しく、情感豊かなヒロインを演じ、女優として新たな境地を開拓したといわれる。

企画協力:大映(株)/(株)サンライズ社

日時:9月29日~10月1日

特別鑑賞券1300円発売中

(当日料金:一般1600円・学生1300円)

PARCO劇場

渋谷バルコパートI 9F・03-477-5858

上映スケジュール	11:30	1:30	3:30	5:30	7:30
9月29日(金)	イタリア旅行	ムクブローの伯爵	スウェーデンイェルム家	女の顔	間奏曲
9月30日(土)	ストロンポリ	六月の夜	ドル	ムクブローの伯爵	スウェーデンイェルム家
10月1日(日)	不安	女の顔	トークショー	4:30から 間奏曲	6:30から 六月の夜

※10月1日(日)3:30~のトークショーは、1:30~の回、4:30~の回を御覧になる方がそのまま御覧いただけます。

●当劇場窓口、チケットぴあ、チケットセゾン他、お問合わせは東京国際映画祭チケットガイド03(477)7007まで。

ペア券<2400円>・5回券<5000円>はチケットぴあ、チケットセゾンのみで限定発売。